

顕著な功績が 認められて

まちづくりに
寄与をされた方々に

11月1日、早来町民センターで平成19年度町政功績者などの表彰式が行われ13名が受賞されました。はじめに瀧町長のあいさつで「今日までまちが発展できたのは皆さんのおかげです」と長年の労苦を称え、「健康に留意し、今後地域づくりに活躍してください」と感謝と今後の活躍をお願いするメッセージが送られました。今回受賞された方は次のとおりです。

社会功績賞

竹内 亨氏(町内会長歴33年6カ月)、真保立至氏(同21年6カ月)、石澤信一氏(同21年6カ月)、佐々木俊男氏(自治会長歴20年)、堀喜代衛氏(町内会副会長歴16年5か月)、林 義明氏(交通安全指導員15年5カ月)、城寶敏克氏(同13年6カ月)、川崎 稔氏(同12年5カ月)

産業功績賞

小華和秀則氏(畜産業で他の模範となる経営努力をし、

教育功績賞

目覚しい実績を残したため、高澤正彦氏(商工会役員16年10カ月)

公益貢献賞

富樫儀禮氏(社会教育委員12年5カ月)、阿部好次氏(安平町追分S.L保存協力会会長及び役員歴20年5カ月)
中村ミツ子氏(多額寄付)

安平町では、地方自治や産業経済、教育文化など町政の発展に寄与、または町民の模範と認められる行為があった個人や団体のうち安平町表彰条例に基づき受賞者を決定しています。



平成19年度町政功績賞等表彰式



前列左から、泉田議長、竹内亨氏(受賞者)、瀧町長、柴田名誉町民、阿部好次氏(受賞者)、古卿教育委員長職務代理。後列左から、真保立至氏(受賞者)、石澤信一氏(同)、佐々木俊男氏(同)、堀喜代衛(同)、小華和秀則氏(同)、高澤正彦氏(同)、富樫儀禮氏(同)。